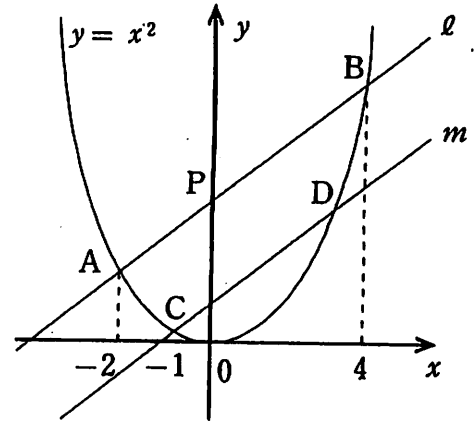


平安高校 2009(平成21)年度入試問題 3番

- 3 右の図において、放物線 $y=x^2$ と 2 つの平行な直線 l , m がそれぞれ点 A, B と点 C, D で交わっています。点 A, B の x 座標はそれぞれ -2 , 4 、直線 m は x 軸の -1 を通っています。このとき、次の各問いに答えなさい。



- (1) 直線 m の式を求めなさい。

- (2) 直線 l と y 軸との交点を P とする。 $\triangle ACP$ と $\triangle BDP$ の面積の和を求めなさい。

(1) まず直線 l の式を求める。

点 A の x 座標が -2 であることから、 $y = x^2$ に代入して

$$y = (-2)^2$$

$$y = 4 \text{ とおき } A(-2, 4)$$

また点 B の x 座標が 4 であることから、 $y = x^2$ に代入して

$$y = 4^2$$

$$y = 16 \text{ とおき } B(4, 16)$$

よって、直線 l は $A(-2, 4)$ と $B(4, 16)$ を通るので

$y = ax + b$ に代入する

$$4 = -2a + b \quad \text{①}$$

$$\text{---) } 16 = 4a + b \quad \text{②}$$

$$\hline -12 = -6a$$

$$-6a = -12$$

$$a = \frac{12}{6}$$

$$a = 2 \quad \text{③}$$

③を①に代入して

$$4 = -2 \times 2 + b$$

$$4 = -4 + b$$

$$-4 + b = 4$$

$$b = 4 + 4$$

$$b = 8$$

$$\underline{y = 2x + 8}$$

直線 l の式が $y = 2x + 8$ で、直線 m は l と平行なので

傾きが同じとける。

よって、直線 m の傾きは $a = 2$

また条件より、直線 m は x 軸の -1 を通っているので

$y = 2x + b$ に $(-1, 0)$ を代入する

$$0 = 2 \times (-1) + b$$

$$0 = -2 + b$$

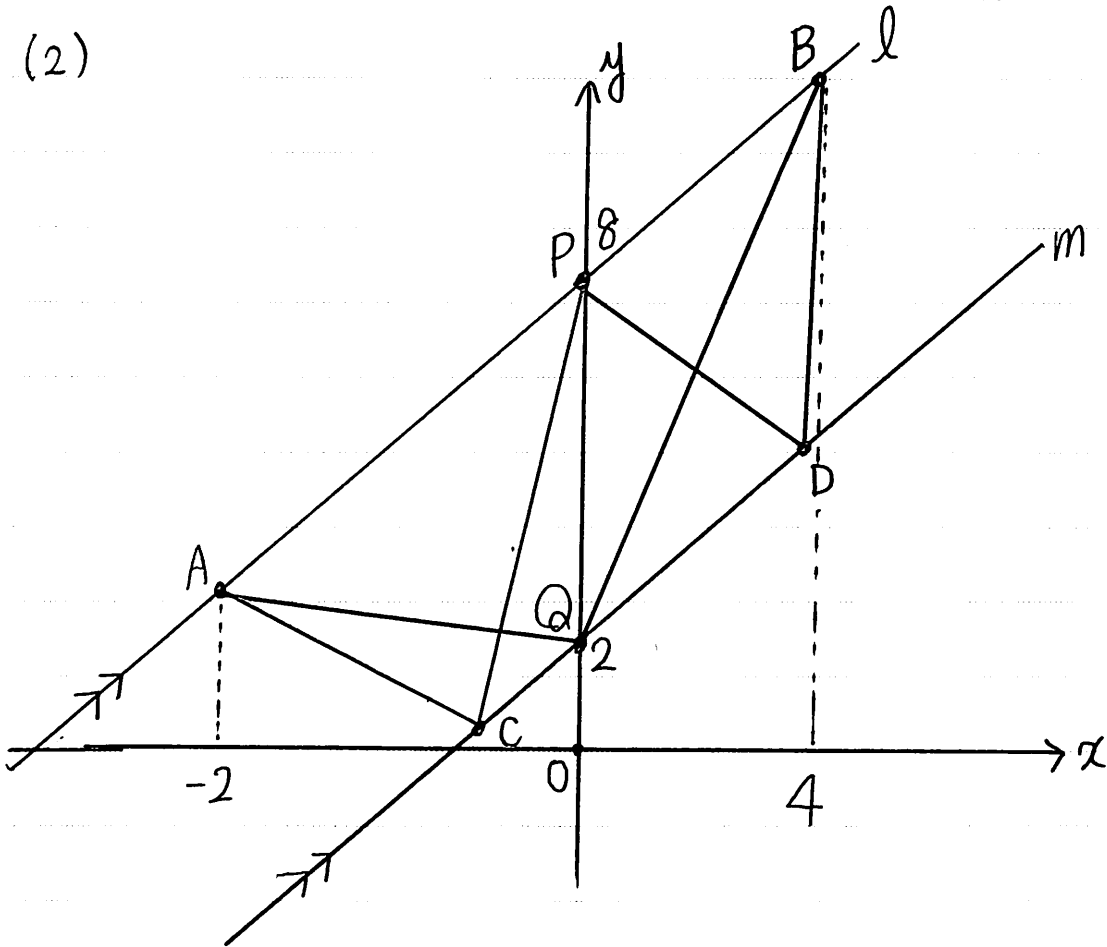
$$-2 + b = 0$$

$$b = 2$$

よって直線 m の式は

$$\underline{y = 2x + 2}$$

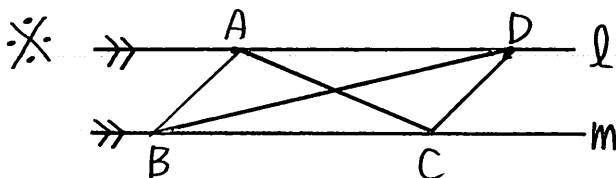
(2)



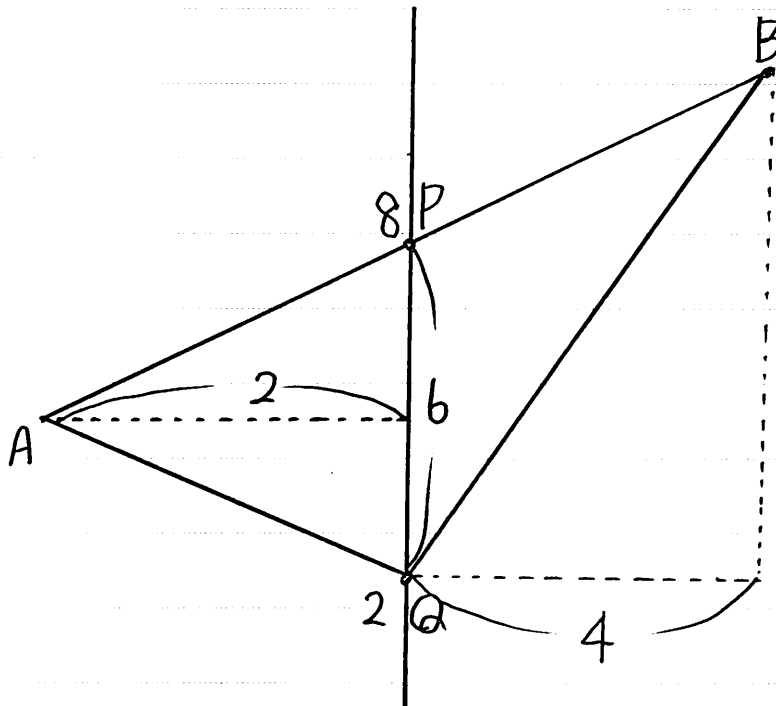
条件より直線 l と m は平行なので、上図の $\triangle ACP$ の面積は $\triangle AQP$ の面積と同じになる。

同様に $\triangle BDP$ の面積は、 $\triangle BQP$ の面積と同じである。

$$\text{このことから } \triangle ACP + \triangle BDP = \triangle AQP + \triangle BQP$$



$$l \parallel m \text{ かつ } \triangle ABC = \triangle DBC$$



上図より

$$\triangle AQP \text{の面積は } 6 \times 2 \times \frac{1}{2} = 6$$

$$\triangle BQP \text{の面積は } 6 \times 4 \times \frac{1}{2} = 12$$

よって $\triangle ACP$ と $\triangle BDP$ の面積の和は

$\triangle AQP$ と $\triangle BQP$ の面積に等しいので

$$6 + 12 = 18$$

$$\underline{18} \#$$